

米國マーク・トウエーン作 佐々木 邦譯 (再版)

ユーマリア十篇

四六判美本
定價壹圓
送料八錢

教訓と理想に富める 高尚なる 諧謔趣味の文學

春夏の讀物

●事務家が頭の疲れた時にそれを轉換して休めるために読む慰安と休養の文學であります。
●家庭で阿母さんと子供たちが一緒に読んで面白がることのできる清らかな趣味の小説である。
●學生が暑中休暇のとき避暑地などに持つて行く。●轉地して静養する人達が讀めば非常に精神の鬱を散らす諧謔味のある文學です。
●原作者には一個の高尚の理想と人生に對する批評眼があるから必ず何物かの人生訓を與へます。

家庭にも事務室にも静養地にも旅行にも必要書

次目の書本

- 賭けない男
- 乙女物語
- 天才畫家
- 逸話學
- 象泥捧
- 貴族病者
- 善人と悪人
- 農業新聞記者

中 部 鐵 道 管 理 局 長

長尾半平著

禁酒



四六判美本 定價十二錢 送料八錢

禁酒は世界の大勢である日本の大問題である三十年このかた禁酒主義を固持して其の主義の鼓吹と實行を勸むるに熱心なる長尾氏は時世に感ずる所ありて此『禁酒』を公にされた本書は政治、教育、社會人類、道德の方面より禁酒の必要缺く可らざるを力説し同時に著者の禁酒實行談を細叙したるもの也

次目の書本

- 禁酒は世界の大勢なり
- 民族衛生
- 面目一新の露西亞
- カンザス州の酒屋退治
- 惡魔と青年
- 東西の政治家
- 白紙にかいた豆
- 徹底的に自覺せよ
- 政治家の近視眼
- 幼稚なる日本の社會
- 待合新道の自働車
- 徳利は讀んで字の如くならず
- 兒玉將軍
- 維新の志士と禁酒
- 水杯の結婚式
- 食卓の戦記
- 或は東或は西
- 理想の宴會
- 門司の今昔
- 貧弱なる日本の飛行界
- 鐵道の興風會
- 三千圓の六次文字
- 人生の三面

野邊地天馬編 杉浦非水裝幀

本書は逸話の集成である、そこには古代人の物語もある、中世の人の面影もある、また近代の人の姿も見出される、勇ましい戦士の情もあれば、道に賭る、人の情熱もある、機智に巧な偽政者もまた書中の人となつてゐる、要

歐米の逸話

四六判美本
定價壹圓五拾錢
郵送料八錢

するに本書は美しい挿話の泉である、清らかな智慧の流である。逸事逸話の書の多くが、専ら機智を基礎にしてゐるにも拘らず、本書は教訓的興味を主とし、數ある記録の中から美しくまた愉快なるものを蒐録するに努めた。

發行所 東京市麴町三丁目 丁未出版社

振替東京七八四七

364
386

終